

# 中学歴史プリント（過去問類似）

## 奈良時代

名前

得点

/10

問1 701年に制定され、唐の法律を参考にしながら、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を整える基礎となった法律を何と呼びますか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

1. 大宝律令                      2. 御成敗式目                      3. 十七条の憲法                      4. 公事方御定書

問2 古代の日本において、戸籍に登録された成年男子には兵役の義務が課せられていました。この制度に基づき、唐や新羅など大陸からの侵攻に備える目的で、九州北部の警備にあたった兵士の名称を選びなさい。 (2025年 岐阜公立入試 類似)

1. 防人（さきもり）                      2. 屯田兵（とんでんへい）                      3. 健児（こんでい）                      4. 衛士（えじ）

問3 律令時代の税制において、班田収授法に基づいて人々に割り当てられた口分田に対し、収穫した稲の約3%を納めることと定められていた税の名称を答えなさい。 (2019年 静岡公立入試 類似)

1. 租                      2. 調                      3. 庸                      4. 雑徭

問4 律令制下で作成された戸籍において、「筑前」という広域の区分の後に空欄A、「嶋」というその下位の区分の後に空欄B、「戸翻川」というさらに下位の区分の後に空欄Cが続く記述形式が見られる場合、A・B・Cに当てはまる地方行政区分の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)

1. A:国 B:郡 C:里                      2. A:国 B:里 C:郡                      3. A:道 B:府 C:県                      4. A:藩 B:郡 C:村

問5 奈良時代に編纂された「風土記」の記述内容として、当時の政府が地方を管理する上で重視した視点に当てはまらないものはどれですか。 (2017年 岐阜公立入試 類似)

1. その土地が農業に適しているか                      2. 天皇の家系や中央政府の正統性を裏付ける国家の歴史                      3. その土地で得られる動植物や鉱物などの産物の種類                      4. 地名の由来や、古くからその地域に伝わっている伝説

問6 奈良時代、相次ぐ反乱や疫病の流行などの社会不安を取り除くため、聖武天皇が「仏教の力で国を治め、守る」という考えに基づき、東大寺に大仏を建立しました。このような当時の政治思想を何といいますか。 (2018年 三重公立入試 類似)

1. 鎮護国家                      2. 浄土信仰                      3. 神仏習合                      4. 末法思想

問7 古代の日本において、九州北部に設置され「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれた地方行政機関である太宰府の主な役割として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山公立入試 類似)

1. 大陸との外交や防衛の拠点としての役割                      2. 東北地方の蝦夷（えみし）を平定するための軍事拠点としての役割                      3. 京都の警備や朝廷の監視を行うための役割                      4. 西国の御家人を統制し裁判を行うための役割

問8 大宰府（現在の福岡県）に赴任した役人である大伴旅人らの交流や、そこから九州の警備に派遣された人々の心情を読み取ることができる資料についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 奈良時代にまとめられた歌集で、防人の歌など地方の人々の歌も収録されている。                      2. 平安時代に紀貫之らによって編纂された、最初の勅撰和歌集である。                      3. 鎌倉時代に後鳥羽上皇の命でまとめられた、情景の美しさを強調する歌集である。                      4. 飛鳥時代に天武天皇の命で編纂が始まった、日本で最も古い歴史書である。

問9 奈良時代の743年に作られた、新しく開墾した土地について、期限を設けずに永久に自分のものにするのを認めた法令を何といいますか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)

1. 三世一身の法                      2. 班田収授法                      3. 墾田永年私財法                      4. 大宝律令

問10 律令国家が確立された後、政府は支配地域をさらに広げるために東北地方への進出を強めました。9世紀初め、桓武天皇によって征夷大将軍に任命され、蝦夷の軍事指導者であったアテルイを降伏させるなど、北方の支配拡大に大きく貢献した人物は誰ですか。 (2019年 徳島公立入試 類似)

1. 坂上田村麻呂                      2. 中大兄皇子                      3. 足利尊氏                      4. 北条時宗

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 大宝律令	文武天皇の時代の701年に完成したこの法律は、刑罰に関する「律」と、政治の仕組みや行政に関する「令」から構成されています。これによって、日本は法に基づき官僚が実務を担う本格的な律令国家としての体制を確立しました。
問2	答え 1 防人（さきもり）	律令国家の軍事制度において、九州北部の太宰府を中心に、対外防衛のために配置された兵士です。主に東国の農民が徴兵されましたが、九州までの旅費や食費、武器などは自己負担であったため、農民にとって極めて重い負担となりました。なお、屯田兵は明治時代に北海道の警備と開拓にあたった兵士を指します。
問3	答え 1 租	班田収授法は、戸籍に基づいて6歳以上の男女に口分田を与え、本人が死亡すると国に返させる制度です。この口分田の面積に応じて課せられた税が「租」であり、収穫した稲を納める義務がありました。他の税制である「調」は各地の特産物、「庸」は都での労役の代わりに布、「雑徭」は地方での労役を指します。
問4	答え 1 A:国 B:郡 C:里	律令制度の地方行政区分は、広い範囲から順に「国（くに）」・「郡（こおり）」・「里（り、のちに郷）」と定められていました。「筑前」は国名、「嶋」は郡名に該当するため、この順序が適切です。「道・府・県」は現代、「藩」は江戸時代の区分です。
問5	答え 2 天皇の家系や中央政府の正統性を裏付ける国家の歴史	風土記はあくまで地方ごとの自然環境や文化、資源を記録した「地理書」としての性格を持っています。天皇の系譜や国家の成り立ちといった公式な歴史をまとめたものは「古事記」や「日本書紀」であり、地方の状況を報告させる目的で作成された風土記とはその役割が区別されています。
問6	答え 1 鎮護国家	聖武天皇は、天然痘の流行や政治的混乱が続く中、仏教の力によって国家の安泰を図ろうとしました。この思想を「鎮護国家」と呼び、これに基づいて全国に国分寺・国分尼寺が建立され、その総本山として都の平城京に東大寺が、そしてその本尊として大仏が造立されました。
問7	答え 1 大陸との外交や防衛の拠点としての役割	太宰府は現在の福岡県に置かれた地方行政機関です。大陸に近いという地理的特性から、唐や新羅などの使節を迎え入れる外交の窓口としての機能と、外国からの侵攻に備える国防の要石としての機能を兼ね備えていました。東北地方の拠点は鎮守府、朝廷の監視は六波羅探題などが担っており、太宰府とは設置された地域や目的が異なります。
問8	答え 1 奈良時代にまとめられた歌集で、防人の歌など地方の人々の歌も収録されている。	万葉集には、太宰府で「梅花の宴」を開いた大伴旅人や山上憶良といった貴族の歌のほか、東国から九州へ派遣された「防人」の切実な思いを詠んだ歌が多数収録されています。このように、身分を問わず多様な人々の作品が集められている点が、後の勅撰和歌集（古今和歌集など）とは異なる大きな特徴です。
問9	答え 3 墾田永年私財法	奈良時代、人口の増加によって農民に配る口分田が不足したため、政府は開墾を奨励するためにこの法令を出しました。それまでは「土地は国家のもの」とする公地公民の原則がありましたが、この法令によって土地の永久私有が認められるようになりました。723年に出された、三代に限り私有を認める「三世一身の法」と混同しないよう注意が必要です。
問10	答え 1 坂上田村麻呂	律令国家の形成期から拡大期にかけて、東北地方に住む人々（蝦夷）への支配を広げることは国家の大きな課題でした。坂上田村麻呂は征夷大將軍として組織的な軍事行動を行い、胆沢城（現在の岩手県）を築くなどして政府の支配圏を北へと押し広げました。これは、律令国家が成熟し、領域国家として拡大していった過程を示す重要な出来事です。